

宇治田原山手線促進だより

未来へとつながる道 宇治田原山手線 ついに開通！



開通を祝うセレモニー（テープカット、くす玉開披）



通り初め

- （都）宇治田原山手線整備（役場〜南）概要**
- 事業期間 平成29年度〜令和5年度
 - 延長 1.4キロ
（府施行延長110.9キロ
町施行延長110.5キロ）
 - 幅員 6.5メートル

令和5年6月18日、京都府及び宇治田原町が整備工事を進めておりました都市計画道路宇治田原山手線（役場〜南）が開通しました。開通当日は、セレモニーが開催され、西脇京都府知事をはじめ、国会議員、京都府議会、国土交通省、国道307号に係る近隣の市長町議会議員、地元区長会や関係機関、用地協力者及び工事施行者など来賓110名が参加し、うぐいす宇治田原幼稚園の園児による演技、維孝館中学校吹奏楽部の演奏の後、テープカット等て開通を祝いました。

「山手線」役場〜南区間」開通

【宇治田原山手線に関する声】

「山手線が開通することによりまちづくりが進んでいることを実感している。宇治田原町の将来が楽しみ。」
（立川区住民）

「一部開通により国道307号の渋滞が少し緩和されたように思える。しかし更なる利便性向上のために早く工業団地まで道を繋げてほしい。」
（工業団地への通勤者）



園児による元気な演技



式典を盛り上げる吹奏楽部の演奏

一斉啓発活動を実施

令和4年12月2日、会場をこれまでの総合文化センターから初めて宇治田原山手線上に移し、「一斉啓発活動」を行いました。

当日は、各区関係者、工業団地職員、町職員など約100名が参加し、役場から工業団地へ繋がる先線を臨みながら宇治田原山手線の早期完成に向け、一致団結して活動していくことを誓いました。



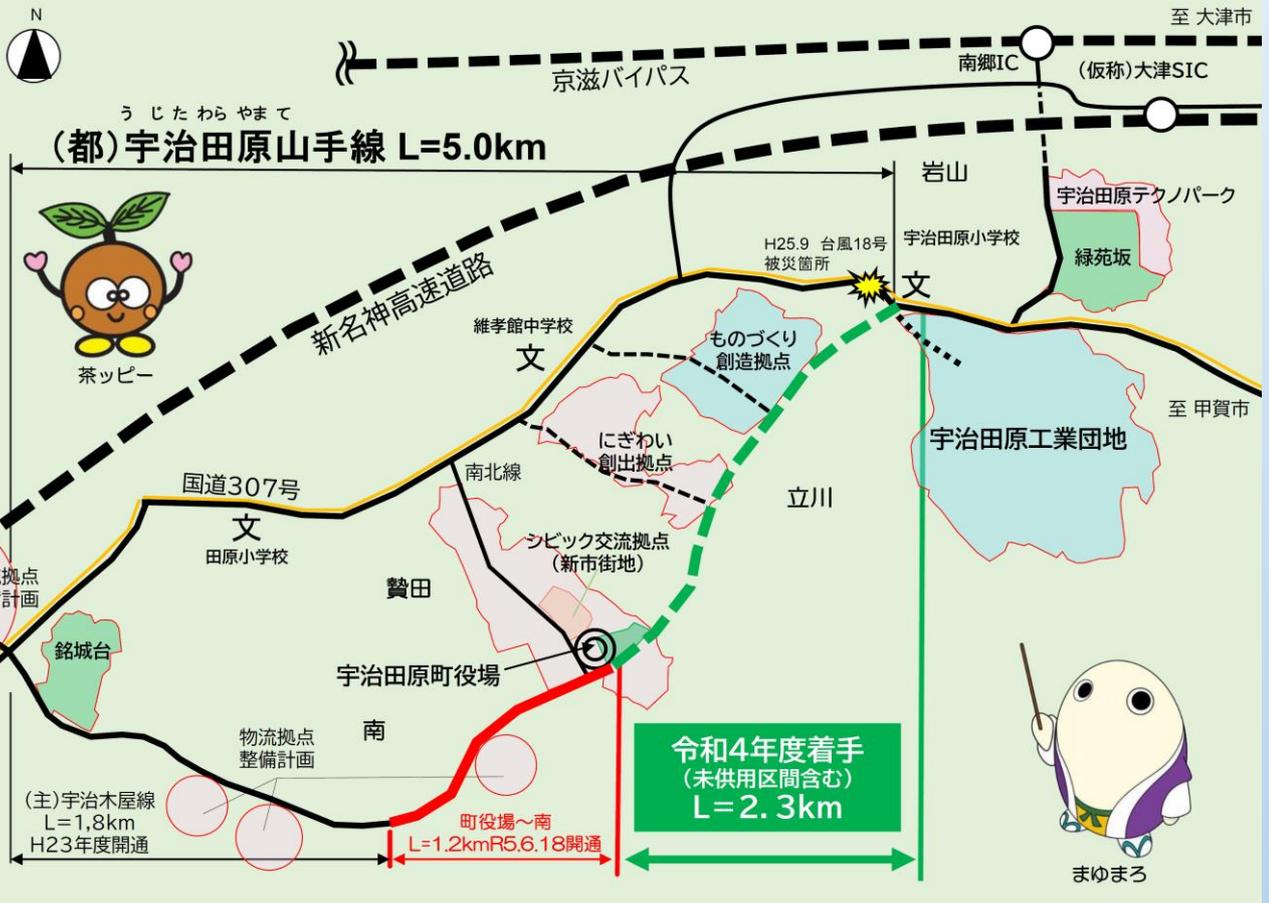
京都府知事に要望



令和5年1月17日、京都府に対して、最終区間の事業決定化のお礼と、早期完成を要望しました。

その際に西脇京都府知事より「都市計画道路宇治田原山手線は、国道307号の渋滞緩和だけでなく、都市計画上に大変重要であり、山手線が完成すればまちづくりが変わると認識している。京都府としてできる限りの努力をしていく。引き続き地元宇治田原町の協力をお願いしたい。」という言葉をいただきました。

本住民会議でも、引き続き啓発活動を実施するなど、一日でも早く全線完成が実現できるように活動を続けてまいります。



企業版ふるさと納税

宇治田原町では、新名神高速道路、宇治田原インターチェンジの開設のインパクトを活用したまちづくりを進めるため、道路等の周辺環境の整備を進めています。

特に宇治田原山手線については、町が事業費の一部を負担することで全線の早期完成に向けて取り組んでおり、その財源として、令和4年度から企業版ふるさと納税を始めました。住民会議としても積極的に協力することとしており、京都府宇治田原町の未来へつながる道づくりに対して賛同いただける企業はぜひともご支援ください。

【寄付企業名一覧 (令和5年6月30日現在)】

- 株式会社ケーケーシー情報システム
- 株式会社山岡製作所
- 株式会社大昌
- 株式会社アストム
- 内外カーボンインキ株式会社
- 丸藤シートパイル株式会社
- 株式会社ONO plus
- 岸紙工業株式会社
- 稲田商事有限公司

なお、企業版ふるさと納税の詳細については、宇治田原町ホームページをご覧ください。



町HP QRコード

住民会議とは

宇治田原山手線全線の早期完成を目指して、宇治田原町商工会・宇治田原町区長会・宇治田原工業団地管理組合・都市計画道路「宇治田原山手線」早期完成を促進する議員連盟が企画し、平成14年に設立しました。

【住所】宇治田原町大字岩山小字金井谷
一三六 宇治田原町商工会館内
【電話】0774-8814180